

ニーズ調査の調査項目(就学前児童・小学生児童の保護者用)

令和5年度 長岡市子ども子育てニーズ調査の調査項目一覧表(就学前児童・小学生児童の保護者用)

No	カテゴリー	項目	設問文(就学前児童ベース)	選択肢	区分	形式	設問のねらい 設問が必要な理由	
1	い回答者について	回答者と宛名の子どもの関係	ご回答いただく方はどなたですか。続柄は宛名のお子さんからみた関係でお答えください。	1.母親 2.父親 3.その他()	必須	単一	基本的事項	
2		回答者の配偶関係	回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。	1.配偶者がいる 2.配偶者がいない	必須	単一	ひとり親世帯ニーズの把握と支援施策の検討	
3	宛名のお子さんご家族の状況について	住所(住んでいる地域)	現在、宛名のお子さんが住んでいる地域はどちらですか。	1.長岡地域(川東地域) 2.長岡地域(川西地域) 3.中之島地域 4.越路地域 5.三島地域 6.山古志地域 7.小国地域 8.和島地域 9.寺泊地域 10.栃尾地域 11.与板地域 12.川口地域	必須	単一	教育・保育ニーズ及び子育て支援における地域特性の把握 長岡地域は、川東と川西に分けて、実態を把握する。	
4		宛名の子の生年	宛名のお子さんの生まれた年と月をご記入ください。	西暦で記入してもらおう 20_年_月	必須	記入	年齢ごとの教育・保育ニーズ及び子育て支援における特性の把握	
5		宛名の子の兄弟	宛名のお子さんを含めて、ご家族にお子さんは何人おられますか。また、そのうち、一番年下のお子さんの生まれた年と月をお答えください。	_人 西暦で記入してもらおう 20_年_月	必須	記入	世帯構成によるニーズの把握	
6		同居している家族等	宛名のお子さんと同居している方はどなたですか。続柄は宛名のお子さんからみた関係でお答えください。	1.父 2.母 3.祖父 4.祖母 5.その他(兄弟姉妹以外)	独自	複数		
7		同居している家族の人数	宛名のお子さんも含み、同居しているご家族は全員で何人ですか。	_人	独自	記入		
8		預かり保育について	子育てを担っている方	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)の役割を担っている方はどなたですか。続柄は宛名のお子さんからみた関係でお答えください。	1.父母ともに 2.主にお母さん 3.主にお父さん 4.主に祖父母 5.その他	必須	単一	基本的事項
9			日頃、子を預かってもらえる人の有無	日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる親族や友人・知人はいますか。	1.日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる 2.緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる 3.日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる 4.緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる 5.いない	任意	複数	預かり保育の実態を把握
10		預かってもらう状況	お子さんを預かってもらう状況についてお答えください。	1.親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる 2.親族・知人の身体的な負担が大きく心配である 3.親族・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である 4.自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい 5.子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある 6.その他	任意	複数		
11	子育て相談について	子育てに関する悩みや不安の相談相手	子育てに関する悩みや不安を誰に相談していますか。	1.配偶者(夫又は妻)・パートナー 2.その他の親族(親、兄弟姉妹など) 3.近所の人、地域の人 4.知人・友人 5.保育士、幼稚園の先生 6.自治体の子育て関連窓口 7.インターネットを利用した相談サービス 8.相談しない 9.その他	任意	複数	相談支援体制の強化、相談機関の周知・利用促進に向けた施策の検討	
12		相談しない理由	問11で「8.」(相談しない)と答えた方にお聞きます。相談しないのはなぜですか。	1.特に悩みや不安は無いから 2.ひとりで解決できるから 3.適当な相談相手がないから 4.相談するのが嫌だから 5.相談するのが面倒だから 6.どこに相談したらよいかわからないから 7.相談したい場所がないから 8.その他	独自	複数		
13		どんな所だったら、子育てに関する悩みや不安を相談したいと思うか	問12で「7.」(相談したい場所がない)と答えた方にお聞きます。どのような所だったら、相談しやすいと思いますか。	1.匿名で相談できる 2.個別の相談室で安心して話ができる 3.オープンな場所や窓口で気軽に相談できる 4.予約制できっちり話ができる(希望する予約方法:) 5.予約なしで相談ができる 6.電話で相談できる 7.直接会って相談できる 8.家庭訪問してもらえる 9.夕方以降に相談できる(希望する時間帯:) 10.土日日に相談できる(希望する曜日と時間帯:) 11.その他	独自			相談したい場所がない方のニーズの把握

ニーズ調査の調査項目 (就学前児童・小学生児童の保護者用)

No	カテゴリー	項目	設問文(就学前児童ベース)	選択肢	区分	形式	設問のねらい 設問が必要な理由
14	宛名のお子さんの生活について	朝食をバランスよくとっているか	宛名のお子さんは、どのように朝食をとっていますか。	1.主食とおかずをバランスよく毎日食べる 2.ほぼ毎日食べるが、主食やおかずにかたよりがあ 3.朝食を食べる時と食べない時が半々 4.ほとんど食べない	独自	単一	お手伝いをするこ や、規則正しい生活 している子が学校が すきであるという相 関関係を聞きたい(就 学時家庭教育講座の パンフ資料として)
15		平日の就寝時間	宛名のお子さんは平日の夜、何時ごろに寝ていますか。	1.21時前 2.21時ごろ 3.21時半ごろ 4.22時ごろ 5.22時半ごろ 6.23時ごろ 7.23時半ごろ 8.24時以降	独自	単一	
16		メディア利用時間	宛名のお子さんが平日、家でゲームやSNSを利用する時間は一日でどれくらいですか。	1.全くしない 2.1時間未満 3.1~2時間未満 4.2~3時間未満 5.3~4時間未満 6.4時間以上	追加	単一	スマホ等の普及により利用実態の把握
17		お手伝いをするか	宛名のお子さんは家でお手伝いをしますか。	1.ほとんど毎日手伝う 2.時々手伝う 3.手伝わない	独自	単一	
18		コミュニケーションはとれているか	家庭生活において、宛名のお子さんと会話をしていますか。	1.している 2.どちらかと言えばしている 3.どちらかと言えばしていない 4.全くしていない	変更	単一	しつけの設問からコミュニケーションの設問に変更
19		家庭学習に対する意欲	宛名のお子さんは、家庭学習(宿題を含む)に意欲的に取り組んでいますか。	1.意欲的である 2.どちらかと言えば意欲的である 3.どちらかと言えば意欲的ではない 4.全く意欲的ではない	変更	単一	意欲の設問に変更
20		学校に行くのを楽しみにしているか	宛名のお子さんは、学校に行くのを楽しみにしていますか。	1.とても楽しみにしている 2.少しは楽しみにしている 3.どちらともいえない 4.あまり楽しみにしていない 5.まったく楽しみにしていない	独自	単一	
21		放課後の過ごし方(現状・希望)	①宛名のお子さんについて、現在、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのように過ごされていますか。 ②希望としては、対象のお子さんをどのように過ごさせたいですか	1.自宅 2.祖父母や親せき宅 3.子どもの友達宅 4.習い事 5.児童館 6.児童クラブ 7.放課後子ども教室 8.ファミリー・サポート・センター 9.放課後等デイサービス 10.公園・広場 11.体育館 12.その他	独自	記入	放課後子ども教室の今後の展開の検討
22	今後参加させたい学校以外の活動	今後学校以外の活動で、宛名のお子さんに参加させたい活動は何ですか。	1.理科に親しむための実験活動等の学びを深めたり広めたりする活動 2.学習の基礎を定着させるための指導や英語教室等の補充学習 3.ロボコン等のプログラミング活動 4.ダンス・音楽等の芸術活動 5.茶道・生け花・将棋等の日本文化活動 6.体を動かすスポーツ活動 7.手芸、工作等の創作活動 8.キャンプ等の野外レクリエーション活動 9.スキー、山登り、海水浴等の自然体験活動 10.高齢者施設等の訪問等のボランティア活動 11.その他() 12.特になし	独自	複数(3つまで)		
23	お父さんお母さんの就労について	ご両親の就労状況	宛名のお子さん、ご両親の就労についての状況をおたずねします。	1.フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2.フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3.パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5.以前は就労していたが、現在は就労していない 6.これまで就労したことがない	必須	単一	就労状況等の把握
24		フルタイムへの転換希望	(1)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方にお聞きします。 フルタイムへの転換希望はありますか。	1.フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2.フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3.パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4.パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	必須	単一	
25		就労していない親の就労意向	問14(1)で「5.」「6.」(現在またはこれまでで就労していない)と答えた方にお聞きします。 就労したいという希望はありますか。	1.子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2.1年より先で、一番下の子どもが__歳になった頃に就労したい 3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	必須	単一	
26		育児休業取得の有無	これまでに育児休業を取得したことがありますか。	1.現在育児休業中 2.取得したことがある 3.取得しなかった 4.就労していなかった	必須	単一	育児休業の取得状況の把握
27		育児休業を取得しなかった理由	問16で「3.」(取得しなかった)と答えた方にお聞きします。 取得しなかった理由は何ですか。	1.職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2.仕事が忙しかった 3.仕事に早く復帰したかった 4.仕事に戻るのが難しそうだった 5.昇給・昇格などが遅れそうだった 6.収入源がなくなり、経済的に苦しくなる 7.子育てや家事に専念するため退職した 8.取得する必要が無かった 9.その他	任意	単一	
28	育児休業後、職場への復帰の有無	問16で「2.」(取得したことがある)と答えた方にお聞きします。 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。	1.育児休業取得後、職場に復帰した 2.育児休業中に離職した	必須	単一		

ニーズ調査の調査項目(就学前児童・小学生児童の保護者用)

No	カテゴリー	項目	設問文(就学前児童ベース)	選択肢	区分	形式	設問のねらい 設問が必要な理由
29		(育児後職場復帰した人) 育児休業から復帰のタイミングが年度初めかそれ以外か	育児休業から職場に復帰したのは、保育園等の年度初めの入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。	1.年度初めの入園に合わせたタイミングだった 2.それ以外だった	必須	単一	育児休業の取得状況の実態等を踏まえた0歳児保育等の量の見込み ※国の「量の見込み」の算出の考え方により追加
30		(育児休業後復帰した人) 復帰のタイミング(実際・希望)	育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください	① 実際の取得期間 歳 か月 ② 希望の取得期間 歳 か月	必須	単一	
31	(実際の復帰と希望が異なる方) 希望の時期に復帰しなかった理由	問20で、実際の復帰と希望が異なる方にお聞きします。 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。	<希望より「早く」復帰した方> 1.希望する保育園等に入るため 2.配偶者や家族の希望があったため 3.経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4.人事異動や業務の節目の時期に合わせたため 5.その他	必須	単一		
32			<希望より「遅く」復帰した方> 1.希望する保育園等に入らなかったため 2.自分や子どもなどの体調が悪くなかったため 3.配偶者や家族の希望があったため 4.職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5.子どもをみてくれる人がいなかったため 6.その他				
33	(育児休業中の人) 1歳になった時必ず利用できる保育園があれば1歳まで育児休業を取得するか	問16で「1.」(現在育児休業中)と答えた方にお聞きします。 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育園等があっても1歳になる前に復帰しますか	1.1歳になるまで育児休業を取得したい 2.1歳になる前に復帰したい	必須	単一		
34	子育てしながら働くために必要だと思うこと	保護者にとって、子どもを育てながら働くために、特にどんなことが必要だと思いますか。現在就労していない方もお答えください。	1.夫婦が家事や育児を分担し、協力しあうこと 2.育児休業中の経済的支援の充実 3.病児・病後児保育や一時保育などの多様な保育サービスの充実 4.子育て者に配慮した労働条件・制度があり、それが実際に活用できる職場環境 5.自身の都合に合わせて単発・短時間で働く「ギグワーク」※の普及 6.再就職のための職業訓練、就業・企業相談などの就業支援 7.その他	独自	複数	両立支援、ワークライフバランスの実現に向けた施策検討、各取り組みによる意識の変化を把握	
35	生活の中のバランスに	仕事・家事育児・自分の時間の優先度(希望・現実)	生活の中での「仕事」「家事・育児」「自分の時間(趣味など)」について、希望する優先度、現実の優先度、それぞれ一番近いものはどれですか。	1.仕事を優先したい 2.家事・育児を優先したい 3.自分の時間を優先したい 4.全てを両立させたい 5.その他	独自	単一	※ギグワークとは、雇用関係を結ばない単発・短時間の働き方
36		ワークライフバランスの実現に必要なこと	現在の生活において、「仕事」「家事・育児」「自分の時間(趣味など)」のバランスをうまくとるために必要なことは何だと思いますか	1.効率よく時間を使うなど、自分自身が工夫・意識すること 2.家事・育児における夫婦の協力 3.祖父母など配偶者以外の家族の協力 4.行政や民間の子育て支援・サービス 5.育児休業など、職場の支援・理解 6.地域の集まりやサークルなど近隣同士の支えあい 7.その他	独自	複数	
37	育児お父さんについて家事・	父親の家事・育児の状況	お父さんは、どのように家事・育児をしていますか。	1.積極的にしている 2.部分的にしている 3.あまりしていない 4.まったくしていない	独自	単一	父親の家事・育児促進のための施策検討、各取り組みによる意識の変化を把握
38		父親が家事・育児をしていない理由	問24で「3.」、「4.」(家事・育児をあまり)していない)と答えた方にお聞きします。 お父さんが家事・育児を(あまり)していないのはなぜですか。	1.母親がした方がよいと思うから 2.かわり方がわからないから 3.仕事などにより時間的に難しいから 4.自分の時間(趣味など)を優先したいから 5.その他	独自	複数	
39	平日の保育・教育状況	定期的な保育・教育を受けているか	宛名のお子さんは現在、保育園や幼稚園などの「定期的な保育・教育事業」を利用されていますか。	1.利用している 2.利用していない	必須	単一	子ども・子育て支援事業計画策定に伴う見込み量の算出に必要なため
40		定期的にご利用している保育・教育事業	問28(1)で「1.」(利用している)と答えた方にお聞きします。 宛名のお子さんは、平日どのような保育・教育事業を利用していますか。年間を通じて、「定期的」に利用している事業をお答えください。	1.公立認可保育園 2.私立認可保育園 3.公立幼稚園 4.私立幼稚園 5.幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 6.認定こども園 7.家庭的保育(他者の家庭等で子どもを保育する事業) 8.事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設) 9.その他認可外保育施設 10.自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設) 11.ファミリー・サポート・センター 12.居宅訪問型保育(他者が子どもの家庭で保育する事業) 13.その他()	必須	単一	
41		保育・教育事業の利用頻度(現状・希望)	平日に定期的にご利用している保育・教育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。	1週当たり 日 1日当たり 時間(時～時)	必須	記入	

ニーズ調査の調査項目(就学前児童・小学生児童の保護者用)

No	カテゴリー	項目	設問文(就学前児童ベース)	選択肢	区分	形式	設問のねらい 設問が必要な理由
42		利用している事業の実施場所	利用している保育・教育事業の実施場所はどこですか。	1.長岡地域(川東地域) 2.長岡地域(川西地域) 3.中之島地域 4.越路地域 5.三島地域 6.山古志地域 7.小国地域 8.和島地域 9.寺泊地域 10.栃尾地域 11.与板地域 12.川口地域 13.市外	必須	単一	
43		(通園バスを利用していない方)自宅からの通園時間	通園バスを利用されていない方にお聞きします。自宅からの片道の通園時間はどのくらいですか。	1.5分未満 2.5分以上10分未満 3.10分以上20分未満 4.20分以上30分未満 5.30分以上40分未満 6.40分以上	独自	単一	30分以上かかる保育園に通っている子は潜在的待機児童とみなされるため把握
44		保育園・幼稚園に対する満足度	宛名のお子さんが通う保育園、幼稚園に対してどのように感じていますか。	1 施設・環境(園舎・園庭、玩具など) 2 保育士(教諭)の配置状況(人員体制) 3 子どもへの接し方・日常の遊び(保育内容) 4 行事(保育参観や運動会など) 5 食事 6 病気やけがの時の対応 7 保護者への情報伝達 8 悩みごとなどへの相談対応 9 保護者の要望・意見への対応 10 利用者間のネットワークづくり 11 安全対策 12 衛生対策 13 保育料または授業料	独自	単一	保育園・幼稚園に対する評価
45		平日の定期的な保育・教育事業の希望	現在、利用している、利用していないに関わらず、宛名のお子さんの平日の保育・教育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。	1.認可保育園 2.幼稚園 3.幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 4.認定こども園 5.小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの) 6.家庭的保育(他者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) 7.事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設) 8.その他認可外保育施設 9.自治体の認証・認定保育施設(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設) 10.ファミリー・サポート・センター 11.居宅訪問型保育(他者が子どもの家庭で保育する事業) 12.その他() 13.利用希望はない	必須	複数	子ども・子育て支援事業計画策定に伴う見込み量の算出に必要なため
46		利用したい保育・教育事業の実施場所	(1)で「1.」~「12.」(平日の保育・教育事業を利用したい)と答えた方にお聞きします。利用したい保育・教育事業の実施場所はどこですか。	1.長岡地域(川東地域) 2.長岡地域(川西地域) 3.中之島地域 4.越路地域 5.三島地域 6.山古志地域 7.小国地域 8.和島地域 9.寺泊地域 10.栃尾地域 11.与板地域 12.川口地域 13.市外	必須	単一	
47		園を選ぶ際重点を置く点	(1)で「1.」「2.」「4.」(保育園、幼稚園、認定こども園)と答えた方にお聞きします。園を選ぶ時に、何に重点を置きますか。	1.活動内容(評判)が良い 2.開園している時間が長い 3.産休明け(産後2ヶ月)保育を行なっている 4.通園バスがある 5.居住地や親族の家、運動場所に近い 6.公立である 7.私立である 8.施設面が良い 9.料金が安い 10.その他()	独自	複数	ニーズの把握
48		幼稚園の利用を強く希望するか	(1)で「2.」(幼稚園)または「3.」(幼稚園の預かり保育)に○をつけ、かつ「1.」「4.」~「12.」(幼稚園以外の教育・保育事業)にも○をつけた方にお聞きします。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。	1.はい 2.いいえ	必須	単一	共働き等家庭の子ども幼稚園利用ニーズの正確な把握
49		土日・祝日の定期的な保育・教育の利用希望	宛名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日の定期的な保育・教育事業(一時的な利用や親族・知人による預かりは除きます)の利用希望が現在ありますか。現在の利用状況に関係なく、お答えください。	1.ほぼ毎週利用したい(利用希望時間 時 分から 時 分まで) 2.月に1~2日利用したい(利用希望時間 時 分から 時 分まで) 3.利用希望はない	必須	記入	子ども・子育て支援事業計画策定に伴う見込み量の算出に必要なため

ニーズ調査の調査項目 (就学前児童・小学生児童の保護者用)

No	カテゴリー	項目	設問文(就学前児童ベース)	選択肢	区分	形式	設問のねらい 設問が必要な理由
50		長期休暇期間に保育・教育事業の利用を希望するか	幼稚園を利用されている方にお聞きします。 宛名のお子さんについて、長期休暇期間に教育・保育事業の利用を希望しますか。	1.ほぼ毎週利用したい (利用希望時間 時 分から 時 分まで) 2.月に1～2日利用したい (利用希望時間 時 分から 時 分まで) 3.利用希望はない	必須	記入	
51	子育て支援事業の利用状況	地域の子育て支援事業の利用の有無	地域の子育て支援事業を利用したことがありますか。	1.保育園、認定こども園等の子育て支援センター等を利用したことがある (1週あたり 回 もしくは1ヶ月あたり 回 もしくは年回程度) 2.長岡地域の子育ての駅(てくてく、くんぐん、ちびっこ広場)を利用したことがある (1週あたり 回 もしくは1ヶ月あたり 回 もしくは年回程度) 3.支所地域の子育ての駅を利用したことがある (1週あたり 回 もしくは1ヶ月あたり 回 もしくは年回程度) 4.どちらも利用したことはない	必須	複数	支所の子育ての駅のニーズを把握する。
52		地域の子育て支援事業の利用希望(支援センター・子育ての駅)	地域の子育て支援事業の利用希望についておたずねします。	1.利用していないが、今後利用したい (1週あたり 回 もしくは1ヶ月あたり 回 もしくは年回程度) 2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (更に1週あたり 回 もしくは1ヶ月あたり 回 もしくは年回程度) 3.新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	必須	単一	
53		子育ての駅を利用したいと思わない理由	問35の<子育ての駅>で、「3.」(新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない)と答えた方にお聞きします。 新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない理由は何ですか。	1.いつ、どのようなことをしているか知らない 2.(もつと)利用したいが、場所が遠いので、利用するのが大変 3.(もつと)利用したいが、希望する曜日、時間帯と合わない 4.(もつと)利用したいが、なかなか時間がとれない 5.利用したいと思う内容ではない 6.不愉快な思いや危険だと思ふ場面にあったことがある 7.他の利用者との関わり・交流がわずらわしい 8.近隣にある他の施設・サービスをよく利用するため (具体的な施設名:) 9.今の利用で十分だから 10.その他	独自		子育ての駅の利用が減っている理由について把握
54	病気の時の対応	病気やケガで保育園等を利用できなかったことの有無	(1)問28(平日の定期的な保育・教育の事業)で「1.」(利用している)と答えた保護者の方にお聞きします。利用していない方は、問39にお進みください。 この1年間に、宛名のお子さんが病気や怪我で通常の事業が利用できなかったことはありますか。	1.あった 2.なかった	必須	単一	
55		保育園等が利用できなかった場合の対処方法(各方法の利用日数)	宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している保育・教育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行なった対処方法として当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。	1.父親が仕事を休んだ 2.母親が仕事を休んだ 3.親族・知人にみてもらった(同居者を含む) 4.両親のうち、就労していない方が子どもをみた 5.病児・病後児のための保育施設(※)を利用した 6.ベビーシッターを利用した 7.ファミリー・サポート・センターを利用した 8.子どもだけで留守番をさせた 9.その他	必須	記入	
56		病児・病後児保育の利用希望	問37-(2)で「1.」「2.」(お父さんまたはお母さんが仕事を休んだ)と答えた方にお聞きします。 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。	1.できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい 2.利用したいとは思わない	必須	単一	
57	一時預かりについて	私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用した一時預かり事業の有無	宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありましたか。	1.保育園等での一時預かり (私用など理由を問わずに、保育園などで一時的に子どもを保育する事業) 2.幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ) 3.ファミリー・サポート・センター 4.ベビーシッター 5.その他() 6.利用していない	必須	記入	
58		私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用する一時預かりの利用希望	宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。	1.私用(買い物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的 2.冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等 3.不定期の就労 4.その他() 5.利用する必要はない	必須	記入	
59			宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで家族以外に預ける必要があると思いますか。	1.ある 2.ない → 問〇〇へ	必須	単一	子ども・子育て支援事業計画策定に伴う見込み量の算出に必要なため
60		保護者の用事等で不定期に利用する子育て短期支援事業の利用希望	家族以外に預けるにあたり、短期入所生活援助事業(ショートステイ(施設等で一定期間、子どもを保護する事業))の利用希望の有無について、当てはまるものに○をつけ、必要な泊数も口内に記入してください。 ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。	1.利用したい 計□□泊 ア.冠婚葬祭 □□泊 イ.保護者や家族の育児疲れ・不安 □□泊 ウ.保護者や家族の病気 □□泊 エ.その他() □□泊 2.利用希望はない	必須	記述	
61		宛名のお子さんについて、仕事その他の理由により、平日の夜間に家族以外に預ける必要があると思いますか。	1.ある 2.ない → 問〇〇へ	必須	単一		

ニーズ調査の調査項目 (就学前児童・小学生児童の保護者用)

No	カテゴリー	項目	設問文(就学前児童ベース)	選択肢	区分	形式	設問のねらい 設問が必要な理由
62			家族以外に預けるにあたり、夜間養護等事業(トワイライトステイ(施設等で、一時的に夜間に子どもを保護する事業))の利用希望の有無について、当てはまるものに○をつけ、必要な日数を□に記入し、希望する時間帯も記入してください。 ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。	1.利用したい 年間延べ□□日(利用希望時間 時 分から 時 分まで) 2.利用希望はない	必須	単一	
63	の(5歳後以上の過ごし方)小学校就学後	1~3年生、4~6年生になったら放課後過ごさせたいと思う場所	宛名のお子さんについて、小学生になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年(1~3年生)と高学年(4~6年生)、それぞれについてご記入ください。	1.自宅 2.祖父母や親せき宅 3.子どもの友達宅 4.習い事 5.児童館 6.放課後児童クラブ 7.放課後子ども教室 8.ファミリー・サポート・センター 9.放課後等デイサービス 10.その他	必須	複数	
64	子どもの発達について	子どもの発達障害の内容に関する知識の有無	子どもの発達障害の内容について知っていますか。	1.知っている 2.ある程度は知っている 3.知らない	独自	単一	子どもの発達障害の認知度を把握し、結果として認知が足りなければ周知する方法を考えたい
65		どのような機会にそれを知ったか	問43で「1.」「2.」(知っている、ある程度は知っている)と答えた方にお聞きします。それはどのような機会に知りましたか。	1.テレビ、インターネット、本・雑誌など 2.知り合いや家族から聞いた 3.保育園・幼稚園・認定こども園等で聞いた 4.医療機関で聞いた 5.研修・講座などで知った 6.その他	独自	複数	
66		子どもの発達に関する不安(言葉や行動など)を相談するとしたら、どのような場所・機会なら相談しやすいか	子どもの発達に関する不安(言葉や行動など)を相談するとしたら、どのような場所・機会なら相談しやすいですか。	1.匿名で相談できる 2.個別の相談室で安心して話ができる 3.子育ての駅などオープンな場所や窓口で気軽に相談できる 4.保育園・幼稚園・認定こども園等 5.予約制できっちり話ができる(希望する予約方法:) 6.予約なしで相談ができる 7.電話で相談できる 8.直接会って相談できる 9.家庭訪問してもらえる 10.夕方以降に相談できる(希望する時間帯:) 11.土日に相談できる(希望する曜日と時間帯:) 12.その他	独自	複数	
67	子育て支援について	子育て支援サービスの認知度・利用の有無・利用希望	下記の「1.」~「12.」のサービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。	1.子育ての駅 2.ファミリー・サポート・センター (会員制による一時預かりを中心とした相互援助活動) 3.家庭児童相談室 (子どもと家庭の困りごとに関する相談窓口) 4.こども発達相談室 (子どもの発達不安に関する相談窓口) 5.子ども家庭センターの子育て支援講座(例:NP講座など) 6.青少年育成センター	任意	単一	各サービスの認知度、利用希望などを把握
68	子どもの居場所について	こどもの居場所	宛名のおさんは、次のような「こどもの居場所」を利用したことがありますか。	①児童館 ①児童クラブ ②放課後子ども教室 ③体育館 ④図書館 ⑤公民館 ⑥公園・広場 ⑦こどもが無料又は低額で食事ができる場所(こども食堂) 1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	追加	単一	子どもの居場所の利用実態の把握
69	満足度について	子育て環境、支援への満足度	長岡市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください。	とても満足 まあまあ満足 普通(削除) やや不満 不満	独自	単一	普通の商品項目の削除した満足度の把握
70		市の施策に関する意見・要望				記述	